

●令和8年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和8年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和7年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
04445加美町	③学校と家庭の課題	01 家庭等における学習習慣の定着	学校の授業以外で学習を行う機会が少ない児童生徒が多く、学校・家庭においても、学校外での学習習慣や学びの機会を確保することが課題となっている。また、地域の人と関わりながら学ぶ機会も限られていることから、地域とのつながりを深め、地域全体で子どもの学びを支える環境づくりが求められる。	夏休み期間中に「寺子屋」を実施し、自主学習の場を提供するとともに、地域の方に相談員を依頼し、学習の見守りや支援を行ってもらう。また、地域の人材や団体と連携した体験活動を行うことで、学校外での学習機会の充実を図るとともに、児童生徒の地域とのつながりを深める。	令和7年度は児童クラブ利用者について、参加が難しい状況にあったが、児童クラブと寺子屋会場間で送迎を実施し、児童クラブ利用者も寺子屋へ参加できる環境を作る。	学校以外で学習する児童生徒を増やし、学習意欲を向上させるとともに、地域の方との交流を通して、地域とのつながりを深める。	加美町地域未来塾事業の対象児童生徒のうち「夏の寺子屋」に参加した児童生徒の満足度	100	%	100		